

トリニティーオーガニックソープ イイカオ

成分名	配合目的	説明
石ケン素地	洗浄	英国土壤学会の認証を受けているオーガニックのパーム油、及びパーム核油を昔ながらの釜焚き鹼化法で焚き上げた石鹼素地。
水	基剤	精製水
グリセリン	保湿剤	釜焚きの際に油脂から生まれる副産物。天然の保湿剤。
オリーブ果実油	保湿剤・エモリエント剤	保湿性に優れる、有機栽培のオリーブ果実油。皮膚の水分蒸発を抑えて潤いを保ち、皮膚を柔らかくする成分として有用。
スクワラン	保湿剤・エモリエント剤	植物由来のサトウキビを原料としたスクワラン。保湿性に優れ、一般的なサメ類の肝油と同様の性能を有する。(皮膚に潤いを与える)
トウミツ	皮膚コンディショニング剤	和砂糖を製造する過程から産出される糖蜜(トウミツ)液。保湿性に優れる。
クエン酸Na	pH調整剤	化粧品の安定化を目的とする弱アルカリ性のpH調整剤。
サンゴ末	研磨・スクラブ剤	海洋ミネラルを豊富に保有し、多孔質による吸着作用をもつ化石サンゴパウダー。
マスチック樹脂油	抗菌剤	マスティハ・オイル(精油)。マスティハ(マスチック)の常緑樹から得られた樹脂油。世界に広く化粧品原料として使用されている。
ゲットウ葉油	香料	沖縄では昔から身近なハーブとして親しまれている月桃(ゲットウ)の葉から抽出された高純度オイル(精油)。
酒粕エキス	皮膚コンディショニング剤	日本酒などの醪(もろみ)を压榨した後にのこる酒粕から得られたエキス。ビタミンやアミノ酸が含まれ、肌の保湿剤としてスキンケアにも用いられる。
酸化チタン	吸着剤	イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い製造される白色顔料。皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子化でより高くなり、サンスクリーン剤の主役でもある。皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性。酸化チタンは重要な原料として多用されている。白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用されている。
ヒドロキシアパタイト	増量剤	リン酸カルシウム的一种。アパタイトは燐灰石。骨や歯の主要成分。増量剤、粉体、粉体改質剤、分離精製剤としても使われている。
シルク	滑沢剤	18種類のアミノ酸で構成されたタンパク質からなる。人間の肌もタンパク質で出来ており、人の肌に1番近い天然繊維。
シクロデキストリン	吸着剤	約1世紀前に発見された特異な包接機能により注目され、シクロデキストリン生成酵素でデンプンを分解して得られる環状デキストリン。白色の結晶または結晶性の粉末で無臭。
ケイ酸Na	pH調整剤	無水和物は無色斜方晶系の結晶。水に容易に溶け、水溶液は加水分解して強いアルカリ性を示す。水溶液からはNa ₂ SiO ₃ の各種の水和物が得られる。
ケイ酸Ca	増量剤	酸化Caと二酸化ケイ素、水が結合した組成物でケイ酸塩の一種。吸水性、吸油性をもち、食品をはじめ様々な分野で使用される成分。